

# ぜん 全

# しん 進

全員で 進もう!

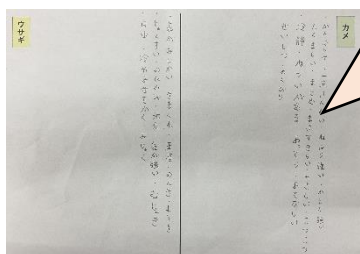


確かな学び通信

2026.9.14

## 言葉の宝箱

先週からいろいろなクラスで「言葉の宝箱」を活用した言葉の授業をさせていただいております。日々の会話や授業内での言語表現、学級会での発言等にいかせたらという思いで授業づくりを行いました。まだまだ改善の余地がある授業だと思っております。今年度、どのタイミングでも実施可能ですので、もしも一緒に行ってくださいというクラスがありましたらお声がけください!



「言葉の宝箱」を活用した授業づくりの中で、今回は「ウサギとカメ」の話を材として選びました。登場人物の人柄をいろいろな面から考え、それに合う言葉を「言葉の宝箱」から探す。そして、見つけた言葉を使って、自分なりに文章に表すという流れです。

この材を選んだ理由は、**全員が知っている話であること、登場人物が限られていること、そして、登場人物が対比して描かれていることです。**5・6年生はウサギとカメの両方について、3年生はカメに焦点を絞り、それぞれの発達段階を考え言葉探しを行いました。

グループで登場人物に合う言葉を選び、思いつくものをできるだけたくさん書き出しました。その際、意味の分からない言葉は国語辞典で調べるようにしました。これまで何となく使っていた言葉についても、改めて意味を確かめるきっかけとなりました。

また、他のグループで出てきた言葉を共有するために、自由に見て回る時間を設定しました。自分たちと同じ言葉や、違う言葉があることに気づき、**いろいろな言葉を使って表現することのおもしろさを感じてもらうことがねらいです。**

最後に、全体で言葉の違いや似ている意味の言葉について共有し、それまでに集めた言葉をもとに、自分なりに登場人物の人柄についてまとめました。



### 今日の授業のふりかえり

カメはおとなしい性格でのろろしているけれど粘り強く頑張り屋な人物だ。  
ウサギはむじゃきで明るい性格だけど自由気ままなびのびした人物だ。

- 今日の授業で知ったこと、気づいたこと、考えたこと
- これからの生活にいかせそうなこと

今日の授業で色々な言葉を知りました。もっと色々な言葉があると思うとすごいなあと感じました。これからの生活でこれまで伝えたかったけど伝わらなくて困ったことがあるので詳しく説明ができるようにこの学習で使った言葉を使っていきたいと思いました。

まとめとして、「ぴったりの言葉」を使うことで、自分や相手のことをより深く知ることができ、気持ちや考えも伝えやすくなることを確認しました。「他者とつながる力」が今回の学びとつながっていることを、子どもたち自身にも意識してほしいと考え、最後に伝えました。

これからの日常会話だけでなく、教科の授業や学級会、行事の振り返りなど、言葉で表現するさまざまな場面があります。**今回の授業で増やした言葉や、言葉を選んで表現する経験が、これからの子どもたちの言語表現の一つのヒントとして生かされていけば、今回の授業での学びが次の実践へとつながると考えています。**